

ニッセンケンの試験メニューを
世の中のいろいろな話題と自由きままにミックス!



COLUMN 試験担当者のひとり言

お役立ちな独白 5 猫砂って汚いの？② 時間経過による菌の変化を調べてみた

2025.5.20

【変わりつつある、猫との暮らしとお世話のスタイル】

最近、人間と猫の共同生活(平たく言えば“猫を飼う”)のあり方が少しずつ変わってきていることをご存知でしょうか。

SNS では「猫×おじさん」という意外な組み合わせが注目を集めており、実際に 2024 年の調査では、既婚かつ子供のいない 60~70 代の男性で、猫を飼っている方の割合が増加傾向にあるようです。また、今後猫を飼いたいと考える 40~50 代の独身女性の割合も、2023 年以降は増加傾向にあることがわかっています。

猫オーナーのライフスタイルが変われば、必然的に猫のお世話の仕方も変わってきます。特に、「仕事で遅くなった日は、猫砂の処理がどうしても後回しになる」「テレワークの日はすぐ片付けられるけど、外出中は放置しちゃう」など、猫用トイレに使用する“猫砂”は、使用頻度や処理のタイミングに大きな個人差が生まれるポイントです。



私の愛猫モモちゃんは、トイレ中は人間を傍に控えさせ、終わったら私も分かる猫語にて声掛けしてくれるお利口さん。そのため、家にいる時には排せつ後すぐに処理できていますが、仕事等で外出している間の数時間は確実に放置してしまうことになります。

そこで、猫を飼っている私としては、ひとつの疑問が浮かび上がってきました。

それは

猫砂って、長時間放置すると、どれくらい菌が増えるんだろう？

ということ

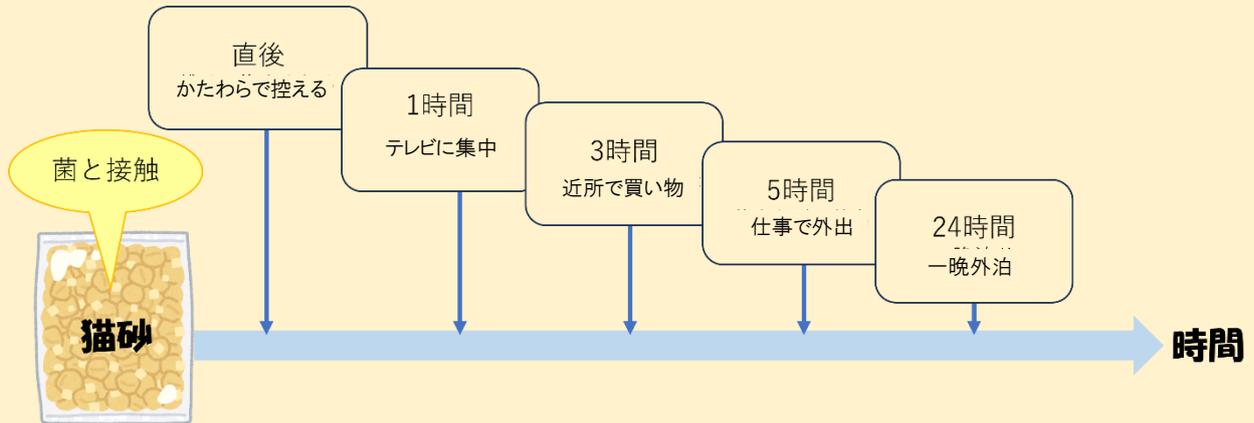
にや!

ということで、早速、猫砂検証第二弾の開始！です。 ※第一弾は[こちら](#)から

【検証】 ～時間が経つと菌は増える？

実際に材質の違う猫砂に菌を接種し、時間経過ごとに菌が増殖しているか、または減っているかを検証しました。

- ・材質： 猫砂(紙製・木製・鉱物)の3種類
- ・時間： 直後/1時間後/3時間後/5時間後/24時間後の5回
- ・比較対象： 精製水に菌を溶かしたものを培養

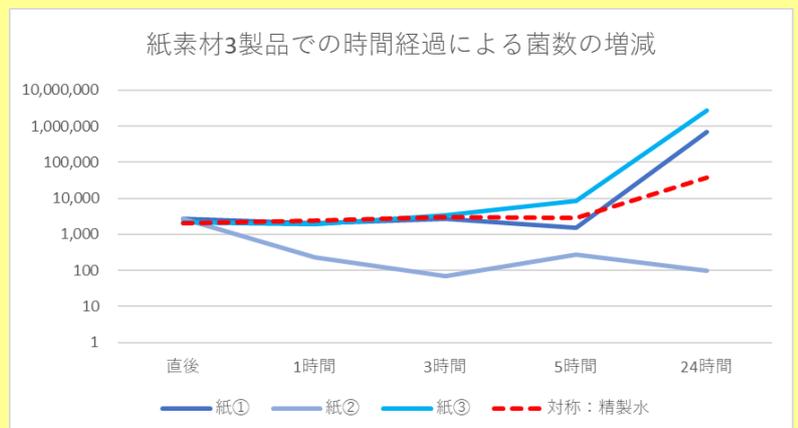


【結果】 ～材質ごとの菌の増加傾向は？

結果をまとめると、素材ごとにどのような点に気を付ければ良いかの、ヒントが見えてきました。

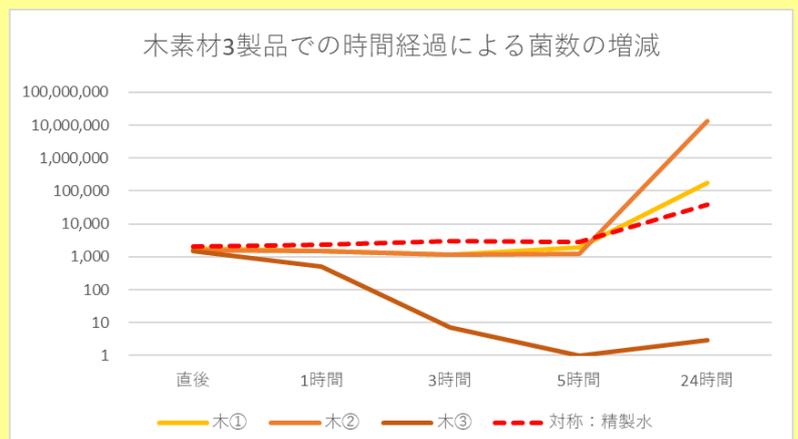
■紙製

3時間で菌が増殖するか、または減少していくかに分かれました。菌の減少が見られた製品は、漂白などの製造過程で何らかの抗菌性機能が付与された可能性も考えられます。



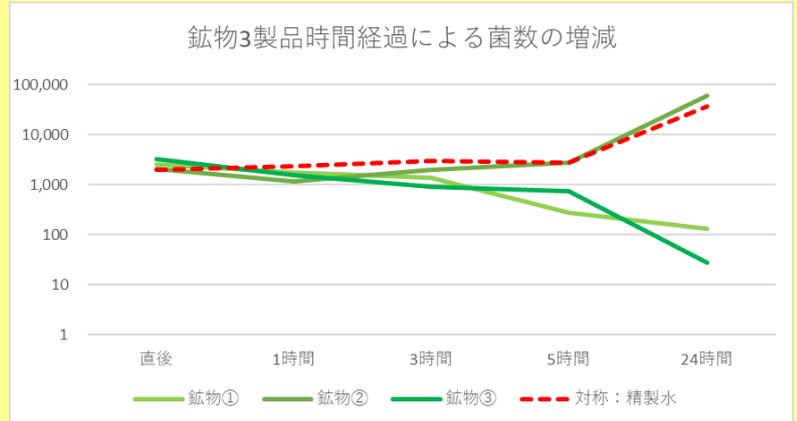
■木製

5時間までは菌の減少が確認されました。急激に減少したものは天然成分など抗菌効果のあるものが含まれている可能性も考えられます。



■ 鉢物

紙製・木製と比べて菌が増殖しにくい傾向が見られました。増殖に必要な栄養分が周囲にないことや、乾燥しやすい性質を持つ可能性があります。



【どの猫砂が「放置」に強い？】



いずれの材質でも、菌が減少する製品は1時間ほどで効果が現れました。

紙製と木製では直後の値が低いことから、排泄後すぐの処理が好ましいと推測されます。一方で鉢物は、直後の菌はやや多いものの、長時間放置しても菌はそれほど増殖しないことから、仕事などで少し長めにお出かけするときに適していると考えられます。

いずれの材質も、5時間以内に処理するのが好ましいと思われませんが、もし24時間以上放置する場合は、鉢物製品か、抗菌機能のあるものが望ましいと推測されます。

【さいごに】

今回の試験では、パッケージに抗菌効果の記載がない猫砂を選びました。

しかし実際に試験をしてみると、抗菌効果が確認できるものもあり、驚きました。天然由来成分や製造過程などで、思わぬ効果が現れるのかもしれませんが…。

思わぬ効果発現のため、ぜひ一度、試験をしてみてください。

ニッセンケンでは、猫砂をはじめ、ペット関連の衛生雑貨・製品全般の評価試験にも力を入れています。他にも「こんな試験がしたい」「使用状況に即した試験結果が見たい」などのご要望もとに、企業様ごとのアレンジ試験も行っています。どうぞお気軽にお問い合わせください。



ひとりごと執筆担当：ライフ アンド ヘルス事業本部 バイオケミカルグループ一同 [ご質問はこちらからどうぞ！](#)